



白杵陽 監修
赤尾光春・早尾貴紀 編

シオニズムの解剖

現代ユダヤ世界における
ディアスポラとイスラエルの相克

人文書院

シオニズムを解剖する

赤尾光春・早尾貴紀

- | | | |
|-----|--|-------------------------|
| I | 帝国の衰退とユダヤ政治の展開
忘れられた世代と場所
「イディッシュ労働者」運動としてのブンド
民族自治から主権国家へ | 鶴見 太郎
西村 木綿
森 まり子 |
| II | ホロコーストからイスラエル建国へ
アメリカ・ユダヤ人とシオニズム
カタストロフィ・シオニズム | 池田有日子
野村 真理 |
| III | ナクバという遺産
国家の起源にどう向き合うか
〈イスラエルの原罪〉を書けるか | 金城 美幸
村田 靖子 |
| IV | 入植のエートスとイデオロギー
一〇〇度目の流刑地としてのエレッツ・イスラエル
死と贖いの文化 | 赤尾 光春
今野 泰三 |
| V | ユダヤ文化産業における
ヘゲモニーとカウンター・ヘゲモニー
シオニズムの映画的表象
クレズマーはシオニズム（と資本主義）
に抵抗するか？ | 四方田犬彦
平井 玄 |
| VI | 現代思想とイスラエル問題
バイナショナリズムの思想史的意義
現代思想におけるシオニズムと反シオニズム | 早尾 貴紀
合田 正人 |
| | 日本におけるシオニズムへの関心の端緒 | 臼 杵 陽 |